

ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

取組名 作業所業務の一部を内勤職員へ移行する取組み② ～チェックシート作成

取り組んだ現場の休暇取得状況

4週8閉所

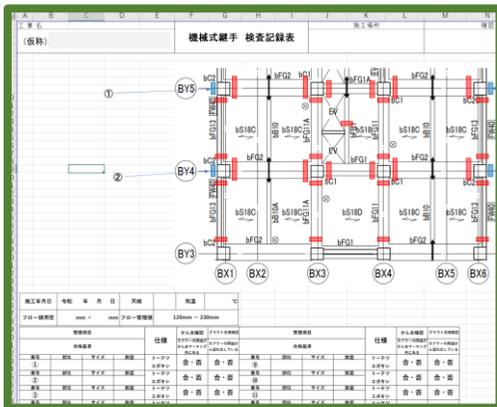
取組み概要

・現場では、工種ごとに多数のチェックシートを作成します。検査を無くすことはできませんし、年々その数は増えています。デジタル化するにしても元となるデータ作成は必要なため、チェックシートの作成業務を作業所から切り離し、内勤にて実施しました。

取組みの背景・課題

・チェックシートは、繰り返し同じ操作によって多数のデータを作成する必要があるが、作業所では残業時間にシートを作成するなど、かなりの業務時間を占めている背景があります。

取組み詳細



内勤：検査シート作成

現場：配筋検査

効果

・内勤職員にてチェックシートを作成するので、作業所職員は検査業務に注力でき、非常に業務時間の効率化を図れます。
・電子入力設定により、専門工事会社や監理者との共有もでき、確認業務も効率化できます。

利点

・チェックシート作成に費やしていた時間を別の現場での確認時間や、別工種の担当として確認業務に当たることができます。
また、事前に管理項目などを確認する機会にもなります。

継続のポイント

・内勤職員は現場の工程表を確認・理解し、進捗に併せて作業所への提出が必要です。また、他の作業所へも検査シートのスタイルを汎用して展開・共有を図ることが求められます。

改善点

・工種ごとや物件ごとでまだ作成が必要な検査シートが多くあり、フォーマットというものが固まっていません。より内勤での作成業務を効率化するため、各工種ごとの必要なチェックシートの抽出とひな形の作成が求められます。

市販ソフト

・特になし

参考資料等

・特になし

適用条件等

・特になし

検索用分類

- 意識改革 ■業務削減 ■効率化 □人材育成・教育 ■ワークシェア
- 適正工期 □休暇 □ワークライフバランス □その他

